

令和3年度事業報告

公益社団法人千葉県獣医師会定款第2条に規定する目的を達成するため、定款第3条に規定する事業として、令和3年度において次に掲げる事業を実施した。

公益目的事業1：人と動物の共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業

本事業は、人と動物の共通感染症を予防し公衆衛生の向上を図り、また、動物の習性や正しい飼い方を啓発し、動物の愛護精神を高揚し人と動物が安心して暮らせる社会環境を整えていくと共に、家畜の伝染病等や食中毒等を予防し、安全・安心な畜産物を生産・流通させることにより、県民の食生活の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行った。

1. 公衆衛生の向上に関する事業

人と動物の共通感染症である狂犬病は、罹患した犬等に咬まれることにより人が感染し発症するとほぼ100%死亡する大変恐ろしい病気である。事業は、厚生労働省局長通知に基づき県・市町村・獣医師会が連携の基、的確に推進するため獣医師会と市町村が契約し、通常、毎年4月から6月の間に各市町村における実施日時・場所を広報し、狂犬病予防定期集合注射接種及び新規接種犬の登録と狂犬病予防注射接種済票の交付並びに継続接種犬への狂犬病予防注射済票を交付してきたが、本年は、新型コロナウイルス蔓延の影響で市町村により、中止もしくは、9月以降に実施している。また、予防注射を受けた犬がアナフィラキシーに陥るなどの事故が発生した場合に、損害賠償も含めて適切に対処を実施している。

人と動物の共通感染症については、獣医師会のホームページに公開するとともに市民公開講座等を通じて予防対策の普及・啓発を図った。

(1) 狂犬病予防定期集合注射事業

【実施実績】

注射実施頭数	令和3年度	令和2年度
	30,833 頭	12,107 頭

※ 詳細は 別途掲載『令和3年度狂犬病予防定期集合注射実施頭数（市町村別）』参照

(2) 畜犬登録促進指導事業

【実施実績】

指導登録頭数	令和3年度	令和2年度
	1,452 頭	1,604 頭

※1 契約締結市町村数：21 市町

※2 詳細は別途掲載資料『令和3年度畜犬登録促進指導事業実績』参照

(3) 会員病院における犬の病院登録業務（鑑札・済票交付）委託事業

【実施実績】

病院登録頭数	令和3年度	令和2年度
	鑑札 1,914 頭、済票 23,278 頭	鑑札 2,022 頭、済票 24,202 頭

※1 契約締結市町村数：3 市（千葉市、旭市、市原市）

※2 詳細は別途掲載資料『会員病院における犬の病院登録業務委託事業』参照

2. 動物の保護活動事業

動物愛護・保護精神の醸成、犬猫殺処分ゼロの実現、傷病野生鳥獣や負傷動物の救護並びに動物福祉思想の啓発、補助犬等の健康管理と治療費軽減等による社会福祉への貢献などの公益活動を推進した。

(1) 動物愛護精神の啓発・普及推進事業

例年、動物愛護週間行事の一環として県・政令市や中核市・日本獣医師会・各地域獣医師会等が開催する動物フェアに共催・協力し、動物のしつけ方や健康相談・獣医師体験等を通じて動物の正しい飼い方、保護管理等について啓発してきたが、本年は、新型コロナウイルス蔓延の影響で全て中止とされた。

【実施実績】

行 事	内容等	
日獣 2021 「動物感謝デー」	出展	上野恩賜公園 (中止)
千葉県「なかよし動物フェスティバル」	協賛	イオンモール成田 (中止)
千葉市「動物愛護フェスティバル」	共催・協賛	千葉市 イオン幕張新都心 (中止)
柏市「なかよし動物フェスティバル」	後援・協賛	柏市動物愛護ふれあいセンター (中止)
船橋市「なかよし動物フェスティバル」	後援	ビビット南船橋 (中止)
市川浦安地域獣医師会関連市「動物愛護関連事業」	協賛	愛犬愛猫家表彰等

(2) 飼い主のいない猫不妊去勢事業

千葉県が、飼い主のいない猫の繁殖を防ぎ猫の殺処分の減少を図るため、市町村が実施する不妊去勢手術等の取組に係る経費を助成する事業について、事業に参加する市町村との委託により本会動物病院で手術を実施する。

(令和3年度、市町村からの県獣への委託は、無かった。)

(3) マイクロチップ普及推進事業

日本獣医師会の動物適正管理個体識別登録等普及推進事業においてマイクロチップを埋め込んだ犬猫等の個体識別データを登録するデータベースに本会が動物の飼育者に代わってそのデータの登録申請を行った。

【実施実績】

申請受付概要	令和3年度	令和2年度
登録申請受付病院数	108	98
マイクロチップ登録申請数	1,536	1,281

※ 平成30年9月1日に日本獣医師会と個体識別データの登録に関する覚書を締結済み、平成30年11月6日より、登録申請受付事務開始、1頭当たり登録手数料：1,000円、10月1日より、消費税額変更により、1,050円

※ 別途掲載資料『令和3年度マイクロチップ登録実績』参照

(4) 傷病野生鳥獣救護事業（県委託事業）

千葉県からの委託事業で、県民が保護した傷病野生鳥獣を治療し回復するまでの一定期間保護をすることを通じて、広く県民に鳥獣保護思想の普及・啓発を図った。

【実施実績】

業務内容	令和3年度	令和2年度
保護・搬入された傷病野生鳥獣の応急処置	件数：鳥類247 獣類 18 件 死亡処理 0 件 費用：1,058,420 円（助成）	件数：鳥類262 獣類 12 件 死亡処理 0 件 費用：1,069,640 円（助成）

※ 鳥1件3,740円、獣1件7,480円、死亡処理1件1,155円、指定獣医師 59病院、60名

※ 別途掲載資料『令和3年度動物の保護活動関連助成一覧 傷病野生鳥獣救護』参照

(5) 負傷動物救護事業

飼養者不明な犬・猫等の動物が公共の場所で疾病に罹りあるいは負傷した場合、動物愛護センターに収容されるまでの間の救急診療を行った場合に、会員動物病院に対しその費用の一部を助成した。

ア) 県獣単独事業

【実施実績】

業務内容	令和3年度	令和2年度
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	29 頭、137,206 円	38 頭、175,840 円

※ 1頭当たり助成額：上限5,000円（保護した人等の診療費用軽減：動物病院へ支出）、対象：開業会員病院

※ 別途掲載資料『令和3年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護』参照

イ) 柏市委託事業

【実施実績】

業務内容	令和3年度	令和2年度
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	16 頭、179,792 円	12 頭、109,071 円

※ 診療内容ごとに単価設定あり。対象：柏市内開業会員病院、柏市に隣接する市内開業正会員病院

※ 別途掲載資料『令和3年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護（柏市委託事業）』参照

(6) 補助犬診療費助成事業

社会に必要とされる補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）、災害救助犬並びにセラピードッグ等の健康維持を主たる目的とし、診療費の助成及び専門家としての技術提供を行うことにより、社会に貢献した。

【実施実績】

事業内容	令和3年度	令和2年度
健康診断及び治療費助成	16 病院、24 頭、404,780 円	27 頭、660,081 円

※ 助成額上限（1頭当たり）；身体障害者補助犬30,000円、災害救助犬並びにセラピードッグ10,000円 対象：開業会員病院

令和2年度は、旧事業福祉介護犬医療助成制度実績のため、補助犬別の助成額上限等が異なる。

令和3年度 事業参加病院数:17病院、対象補助件数:25頭

(7) 動物介在活動支援事業

動物介在教育（AAE）、動物介在活動（AAA）及び学校飼育動物指導等の活動に協力・支援することとしているが、令和3年度は、コロナ禍のため、活動自粛とした。

3. 安全な畜産物及び食品の生産・流通に関する事業

産業動物の伝染病予防・診療・治療等の業務に携わる獣医師の獣医療技術の研鑽を図り、畜産農家の伝染病予防、家畜の衛生管理の向上、家畜の損耗防止等を指導することにより畜産の振興並びに安全・安心な畜産物の生産・流通を図り、国民食生活の向上に努めた。

(1) 畜産関係研修事業

公職農林部会並びに共済部会に所属する産業動物、畜産関係獣医師で構成される千葉県家畜衛生職員会及び千葉県農業共済組合連合会が行う研修会等に対し費用の一部を助成し、畜産技術者の衛生技術の習得に寄与した。

【実施実績】

ア) 公職農林部会（千葉県家畜衛生職員会）

講習会の開催、学会等参加が予定されていたが、豚熱及び高病原性鳥インフルエンザ対応のため中止された。

イ) 共済部会（千葉県農業共済組合）

開催月日	会議名等	開催場所等
令和3年10月12日（火）	紫葉会技術懇談会 演題：糞便移植の有用性を裏付けるための基礎研究から見えてきたこと 講師：東北大学大学院農学研究科 野知 智法先生	場所：Zoom Web 開催 参集範囲： 農業共済獣医師他
令和4年1月19日（水）	紫葉会技術懇談会 演題：臨床獣医師に伝えたいレミノロジー基礎講座 講師：酪農学園大学農食環境学群 泉 賢一先生	場所：Zoom Web 開催 参集範囲： 農業共済獣医師他

(2) 家畜伝染病発生時における防疫対策業務

千葉県との「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」に基づき、高病原性鳥インフルエンザ防疫対策に協力した。

【実施実績】

時期	人数（延べ）	内容等
令和3年4月2日～4月16日	26	汚染物品の搬送随行及び処理施設・車両の消毒
令和4年1月21日～1月31日	21	

(3) 畜産振興事業

県内畜産関係団体等が主催する家畜共進会、畜産物消費拡大イベント等に協賛もしくは共催するのと同様に獣医師会長賞を交付し、畜産の振興・発展を図った。

【実施実績】

開催月日	共進会等名	主催団体	内容
令和3年10月13日（水）	第15回千葉県畜産フェア（オンライン開催）	千葉県畜産物消費拡大協議会（千葉県畜産フェア実行委員会）	後援・協賛
令和3年12月2日（木）	馬事畜産振興協議会 三里塚特別競走	（公社）千葉県畜産協会	負担金

(4) 獣医公衆衛生事業対策推進事業

公職衛生部会に所属する保健所や食肉衛生検査所に勤務する獣医師で構成される千葉県食品衛生研究協議会、千葉市食品衛生研究協議会及び千葉県食肉衛生検査所協議会が実施する講習会の開催、学会等参加が予定されていたが、新型コロナウイルス防疫対応のため中止された。

(5) 野生獣衛生推進体制促進事業 (中央畜産会助成)

家畜衛生関係者を中心とした野生獣被害の情報発信体制を構築、推進するとともに、野生獣被害の主となるシカについての衛生実態を把握し、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図り、野生獣衛生対策の推進に取り組んだ。

【実施実績】

活 動	回数	内容等
地域衛生技術連絡協議会開催 7、1月	2回	対象；地域の畜産関係機関、団体等
野生獣関連感染症、防除対応等講習会 7、1月	2回	対象；地域の畜産関係機関、団体等
野生獣の衛生実態等調査	24回	野生獣（シカ）の調査、材料の採取、検体送付等

(6) 飼養衛生管理指導強化事業 (千葉県委託事業)

昨年度の県内における高病原性鳥インフルエンザの続発を受け、発生予防の大前提である飼養衛生管理基準の遵守の徹底を図るため、農場の緊急点検を実施した。

【実施実績】

活 動	農場数(延べ数)	内容等
養鶏農場巡回	171	家畜伝染病予防法に基づく飼養衛生管理基準遵守指導
養豚農場巡回	273	
計	444	実動人数：36名

4. 人と動物の絆（ヒューマン・アニマル・ボンド）の確立を目指す事業

人と動物の共生に関する保健衛生の向上、動物の愛護・福祉の増進並びに自然環境の保全を目的とした普及・啓発活動を行った。また、“One World One Health”理念の実践に向けて、市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーを開催した。

(1) 公開講座、講習会・セミナーの開催

市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーなどを開催したほか関係機関・団体等の主催したセミナー等を共催した。

【実施実績】

ア) 県獣主催セミナー等開催状況

開催月日	セミナー名等	開催場所	内 容
令和3年7月1日(日)	第1回 学術セミナー	Web セミナー	演題1：SFTSセミナー最新情報 講師：小野 隆之 先生 EmVet 取締役 マーサ動物病院院長 マーサ動物病院動物医療センター院長 演題2：SFTS への対策のすすめ2019 講師：前田 健 先生 国立感染症研究所 獣医科学部 部長 演題3：業務中の感染と思われる SFTS を経験して 講師：奥山 寛子 先生 宮崎県 動物病院勤務獣医師
令和3年7月25日(日)	第2回 学術セミナー	Web セミナー	演題1：猫ヘルペス用点眼剤 IDU「センジュ®」 の薬効と特徴 講師：西村 俊哉 先生 千寿製薬(株) 演題2：PURINA® PROPLAN®VETERINARY DIETSのご案内 講師：加藤 沙奈 先生 ネスレ日本(株) 演題3：今話題の 5-ALA (5-アミノレブリン酸) について 講師：酒井 和紀 先生 ネオファーマージャパン(株)
令和3年9月19日(日)	第1回 シリーズセミナー	Web セミナー	演題1：犬アトピー性皮膚炎の治療アップデート 講師：西藤公司 先生 東京農工大学大学 教授 演題2：腸へのアプローチアトピー性皮膚炎へ効 果！プレバイオティクス「ケトース」とは 何か？ 講師：栃尾 巧 先生 物産フードサイエンス(株)、藤田医科大 学客員教授
令和3年10月3日(日)	第2回 シリーズセミナー	Web セミナー	演題1：犬表在性膿皮症の治療アップデート 講師：西藤公司 先生 東京農工大学大学 教授 演題2：「皮膚」へのアプローチ 殺菌ではなく静 菌！～プレバイオティクス「エリスト ール」を用いた皮膚常在菌制御～ 講師：栃尾 巧 先生 物産フードサイエンス (株)、藤田医科 大学客員教授
令和3年10月17日(日)	動物医療グリーフ ケアセミナー	Web セミナー	演題：オンリーワンとなる治療を考える真の ホームドクターを目指して 講師：阿部 美奈子 先生 医療グリーフケアアドバイザー、 合同会社 Always 代表

令和3年11月21日(日)	技術セミナー (眼科1) (兼務) 日本獣医師会 小動物臨床講習会	Web セミナー	演題 : 猫の眼疾患” ヘルペスウイルスから虹彩 メラノーマ、眼底出血まで” 講師 : 小林 義崇 先生 アニマルアイケア・東京動物眼科醫院
令和3年12月19日(日)	技術セミナー (眼科2) 看護師向	Web セミナー	演題 : 動物看護師のための眼科学 眼疾患とその検査法 ” これで国試もバッチリ:基礎を理解して 症例をみてみよう” 講師 : 小林 義崇 先生 アニマルアイケア・東京動物眼科醫院

イ) 支部ブロックセミナー開催状況

開催月日	セミナー名等	開催場所	内 容
令和3年10月24日(日)	西部ブロック セミナー	Web セミナー	演題 : これからはじめる猫の跛行診断 講師 : 本阿彌 宗紀 先生 東京大学大学院農学生命科学研究科 附属動物医療センター 整形外科

(2) わんわんパトロール運動推進事業

本会は、学童等を犯罪から守ることを目的として、千葉県警察本部が実施する「わんわんパトロール」運動に会員動物病院の参加を得て協力し、安全・安心な社会づくりに貢献した。

【実施実績】

登録受付概要	令和3年度	令和2年度
参加登録受付病院数(累計)	152	151
協力隊員(飼い主)数(累計)	846	785
見守りたいワン隊員(犬)数(累計)	1,086	1007
助成件数(マイクロチップ装着及び健康診断)	169	140
助成額(円)	174,500	146,500

※1 平成30年度より新規事業として開始

※2 社会福祉委員会でわんわんパトロール運動の参加協力方法検討、実施要領及び隊員特典並びに費用試算

登録した犬に1頭に対して、1回の登録期間3年間において、会員病院でマイクロチップ装着や定期健康診断に要する費用の一部を助成する助成券を交付する。

マイクロチップ装着助成券:(1回分1,500円、1枚)、健康診断助成券:(1回分:1,000円、3枚)

※3 平成30年6月12日に千葉県警察と協力協定を締結済後、事業を開始

公益目的事業2：学術の振興を目的とする事業

1. 学会の開催及び参加

小動物・産業動物・公衆衛生の各分野で働く獣医師が、日頃の業務を通じて研究・調査した事例等を学会の場に報告し、意見交換を行い技術の伝達・普及を図ることを目的として千葉県獣医師会獣医学術年次大会を開催した。また、動物への適切な獣医療技術を提供し、動物の愛護、福祉の向上に寄与することを目的として、会員が他の団体等が主催する学会に参加し技術の習得に努めることを支援した。

(1) 県獣医師会「獣医学術年次大会」(第6回)

開催状況	備考
<p>平成27年度から、従来の研究発表会と県獣学会を統合し、獣医学術年次大会として開催した。 ※県獣学会としては第46回目</p> <p>研究発表 23題</p> <p>産業動物部門；11題、公衆衛生部門；2題、 小動物臨床部門；9題、動物看護師部門；1題</p> <p>特別講演；</p> <p>愛玩動物看護師国家試験・予備試験について 一般財団法人動物看護師統一認定機構 事務局長 鈴木 一男先生</p> <p>ランチョンセミナー；</p> <p>世界初 犬(同種)脂肪組織由来間葉系幹細胞製品 ステムキュア® DS ファーマアニマルヘルス株式会社 佐藤 秀之先生</p> <p>市民公開講座；</p> <p>AIMによるセルフ・パソジェンの除去機構とネコ腎臓病治療の試み 東京大学疾患生命工学センター分子病態医科学部門教授 宮崎 徹先生</p>	<p>令和4年3月13日(日)</p> <p>場所： TKP ガーデンシティ千葉 (ポートスクエア内) 3階「シンフォニア」</p> <p>参加人数： 会場 109名 Web配信 164名視聴</p>

(2) 日獣・関獣連学術年次大会

開催・参加学会等	備考
2021年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会関東・東京合同地区獣医学術学会・大会への参加	令和3年9月12日(日) (公社)栃木県獣医師会 開催方式：オンライン開催
令和3年度日本獣医師会獣医学術学会・年次大会への参加	令和4年1月21日(金) ～2月6日(日) (公社)日本獣医師会 開催方式：オンデマンド開催

収益を目的とする事業

1. 収益事業

(1) 獣医療証明書等販売収入

項 目		内 容	備 考
購 販 売	1 物品購販売収入	予防接種証明書 (A)	
		〃 (B)	
		動物用医薬品指示書	
		狂犬病予防接種済証	

(2) 施設等使用料

項 目		内 容	備 考
使 用 料	2 家 賃	(公財) 千葉県動物保護管理協会	県獣会館3階
		千葉市獣医師会	県獣会館3階
		サンリツセルコバ検査センター	県獣1階
3 施設賃貸	県獣会館使用料等	会議室等	

(3) 開業部会保険加入取扱手数料等

項 目		内 容	備 考
手 数 料	4 保険事務取扱手数料	獣医師損害賠償責任保険： 損保ジャパン日本興亜(株)	事務受託
		メットライフ生命保険(株)※任意加入	事務受託
	5 クレジットカード	(株)クレディセゾン、千葉興銀 UC カード	発行取次手数料

(4) その他

項 目	件数	対象セミナー
① 日本獣医師会生涯学習事業 (ポイント取得)	6	① 令和3年7月25日(日) 第2回学術セミナー ② 令和3年9月19日(日) 第1回シリーズセミナー ③ 令和3年10月3日(日) 第2回シリーズセミナー ④ 令和3年11月21日(日) 技術セミナー(眼科 1) ⑤ 令和3年12月19日(日) 技術セミナー(眼科 2) ⑥ 令和4年 3月13日(日) 市民公開講座

2. 広告等掲載料

会報及び県獣医師会獣医学術年次大会要旨集に企業等からの協賛広告を掲載した。

会報：夏季号 20 件、春季号 14 件、大会要旨集：18 件

その他の事業

1. 開業部会相互扶助等活動事業

開業部会の円滑な運営、正会員の相互扶助及び親睦等を目的として次の事業を実施した。

種類等	内 容	目 的	実績等
1. 保険事業	獣医師賠償責任保険への加入	会員動物病院の敷地内及び建物内等で、受診目的で来院した動物に対して、病院スタッフの失宜もしくは診療事故等により損害を与えた場合に賠償する目的で加入する保険の掛け金を獣医師会で負担する。	損害保険ジャパン日本興亜(株) 加入件数： 321 件
2. 福利厚生事業	(1) 慶弔事業	会員又は同居する一親等親族が死亡した場合に弔慰金の支給、献花、弔電を送る。	2 件
	(2) 緊急災厄支援事業	会員又は同居する一親等親族が非常の災厄に遭遇した場合に、規程により被災見舞金を支給する。	該当なし。
	(3) 療養等見舞金	A 及び C 会員が疾病又は事故のため 14 日以上入院、通院又は後遺症のため長期間診療業務に携わることができない場合、規程により、療養見舞金を支給する。	0 件
	(4) 遺児育英支援金	開業部会所属の正会員が死亡した場合、正会員と一親等の続柄にある満 20 歳以下の遺児に対して、規程により遺児育英支援金を支給する。(支給は 1 回限り)	該当なし。
3. 親睦事業	(5) 親睦活動の実施	開業部会会員が、相互の親睦と連帯を目的として行う行事に対して予算の範囲内で費用の一部を助成する。	未実施
4. 職業紹介事業	(6) 勤務獣医師等募集、紹介	勤務医及び動物看護師の不足解消を目的とし、千葉県内で就職を希望する獣医師及び動物看護師をホームページ、Web 等で募集し、会員病院に紹介する。	12 月 5 日 (日) オンライン合同就職説明会 22 病院 86 名参加